

くふうグループ事業方針

2018.11.13



contents



くふうグループ事業方針	P2~
不動産関連事業領域	P7~
結婚関連事業領域	P14~
金融関連事業領域	P20~
グループ機能組織	P23~



くふうグループ 事業方針

当社設立の経緯



株式会社みんなのウェディングと株式会社オウチーノの共同株式移転により、2018年10月1日付で、両社の共同持株会社として設立。



2018年10月1日付





くふうで生活を賢く・楽しく

グループ事業方針



生活者のライフイベントを、メディア+サービスのちからで応援します。

ライフイベント



結婚

住まい

お金

And more

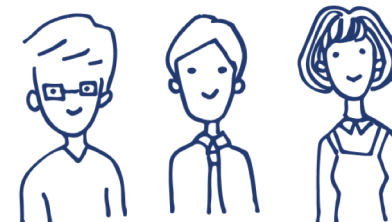


メディア
=先端技術のちから



+

サービス
=人のちから



グループ構成



株式会社アールキューブ、株式会社Zaimの株式取得及び株式会社Da Vinci Studio、株式会社保険のくふうを新たに設立。加えてくふうカンパニー内に、投資支援部を設置。

くふうグループ

不動産関連事業領域

オウチーノ

株式会社オウチーノ

 SEVEN SIGNATURES
INTERNATIONAL

株式会社Seven Signatures International

結婚関連事業領域

 みんなの
ウェディング

株式会社みんなのウェディング

RCUBE

株式会社アールキューブ

金融関連事業領域

 **zaim**

株式会社Zaim

株式会社保険のくふう

株式会社Da Vinci Studio

 **くふうカンパニー**

株式会社くふうカンパニー

投資支援部



不動産 関連事業領域

オウチーノ業績概要 第3四半期



経営リソースを集中する目的で、各種サービスの再編成による事業の絞り込み、エンジニアを中心とした優秀な人材の積極的な採用による先行投資を実施（※）

株式会社オウチーノ 第16期 第3四半期業績概要 損益計算書

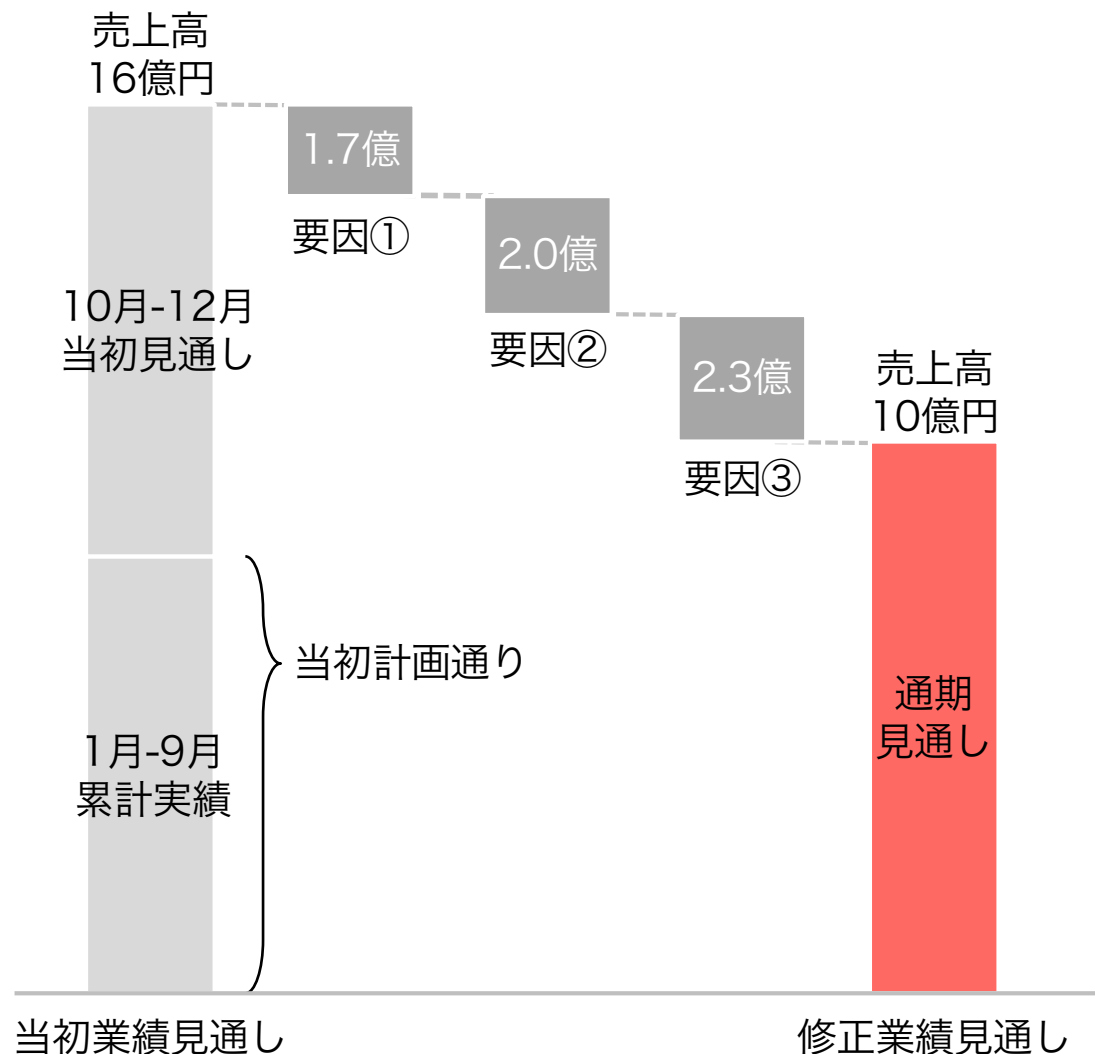
単位：百万円	2017年12月期	2018年12月期	前期比
	2017年1月～2017年9月	2018年1月～2018年9月	
売上高	785	781	△0.5%
営業利益	△244	△229	—
経常利益	△243	△228	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	△231	△238	—

※前事業年度中に事業再編を実施し、医療サイト事業、プロパティ事業、インターネット広告代理事業、投資用海外不動産セミナー等から撤退。一方で、今事業年度は株式会社Seven Signatures Internationalの業績が期首から貢献。

オウチーノ業績概要 通期見通し/売上高



売上高は、ツールサービス開始の遅延及びメディア営業体制の構築遅延のため、通期業績見通しを修正。



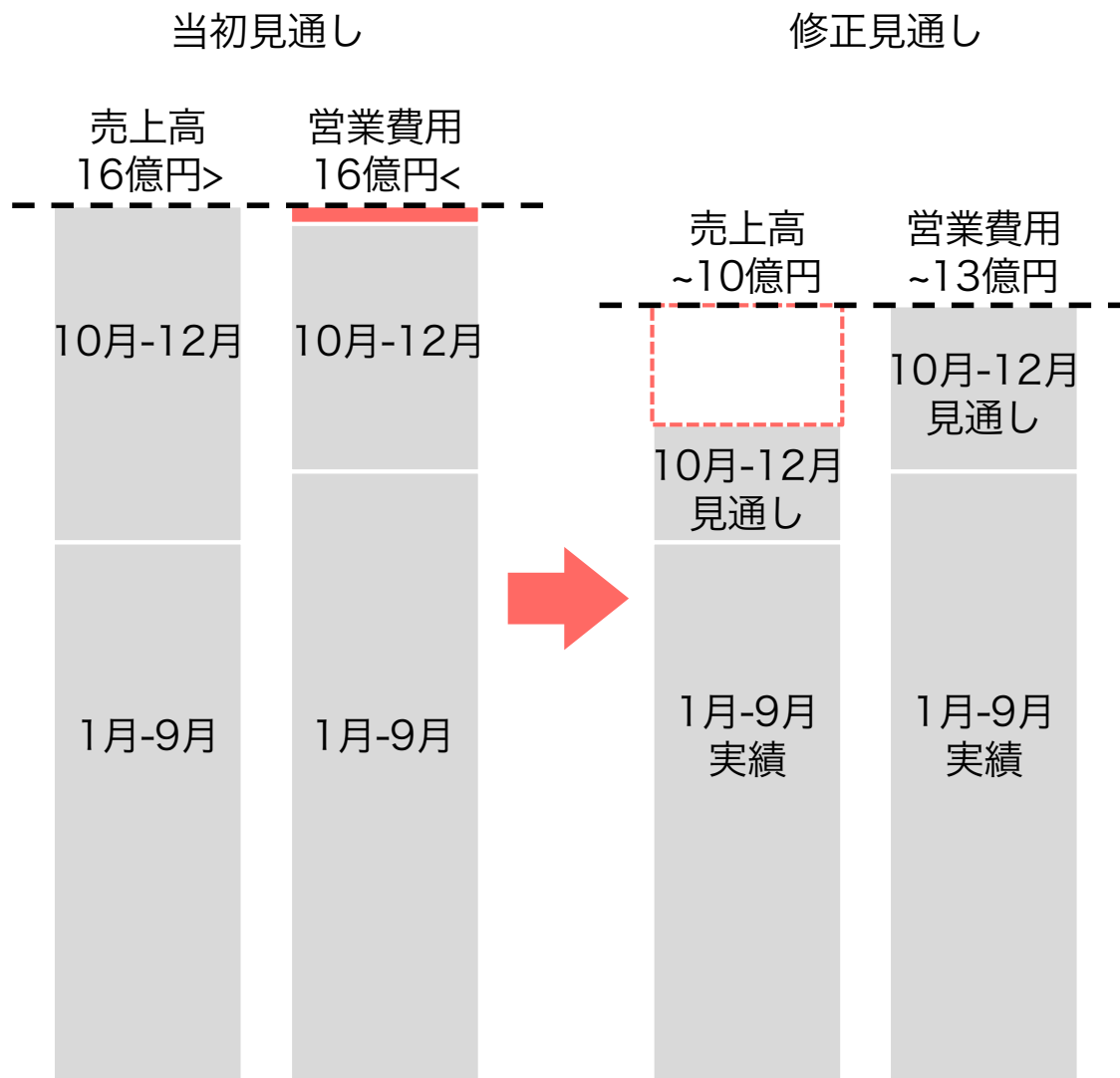
差異要因

- ① 住宅・不動産関連ポータル事業
不動産会社向けの営業支援ツールサービスの提供開始の遅れにより、収益化の時期が遅延。
雑誌・メディア関連売上高は未達の見通し。
- ② 生活関連メディア「ヨムーノ」
メディアパワーの強化は達成ながらも、営業体制の構築遅延に伴い、通期売上高は未達の見通し。
- ③ 株式会社Seven Signatures International
リセール販売力強化を目指すも、当初掲げた通期取扱高は未達の見通し。
オウチーノの連結子会社から外れることで、2018年10月～12月の業績見通し金額が控除。

オウチーノ業績概要 通期見通し/営業利益



サービス開発体制への先行投資が進み、開発体制の構築は実現したが、売上高の未達により、営業費用を賄うに至らず。



オウチーノ業績概要 今期注力項目



不動産関連事業領域の中心事業会社であるオウチーノでは、今期、サービス開発体制に積極投資をしたが、収益化は遅延。

サービス開発体制への積極投資

- エンジニア・デザイナーを積極採用し、サービス開発体制を構築。外注依存体制から脱却。
- 物件検索ポータルのリニューアル。



「ヨムーノ」の伸長

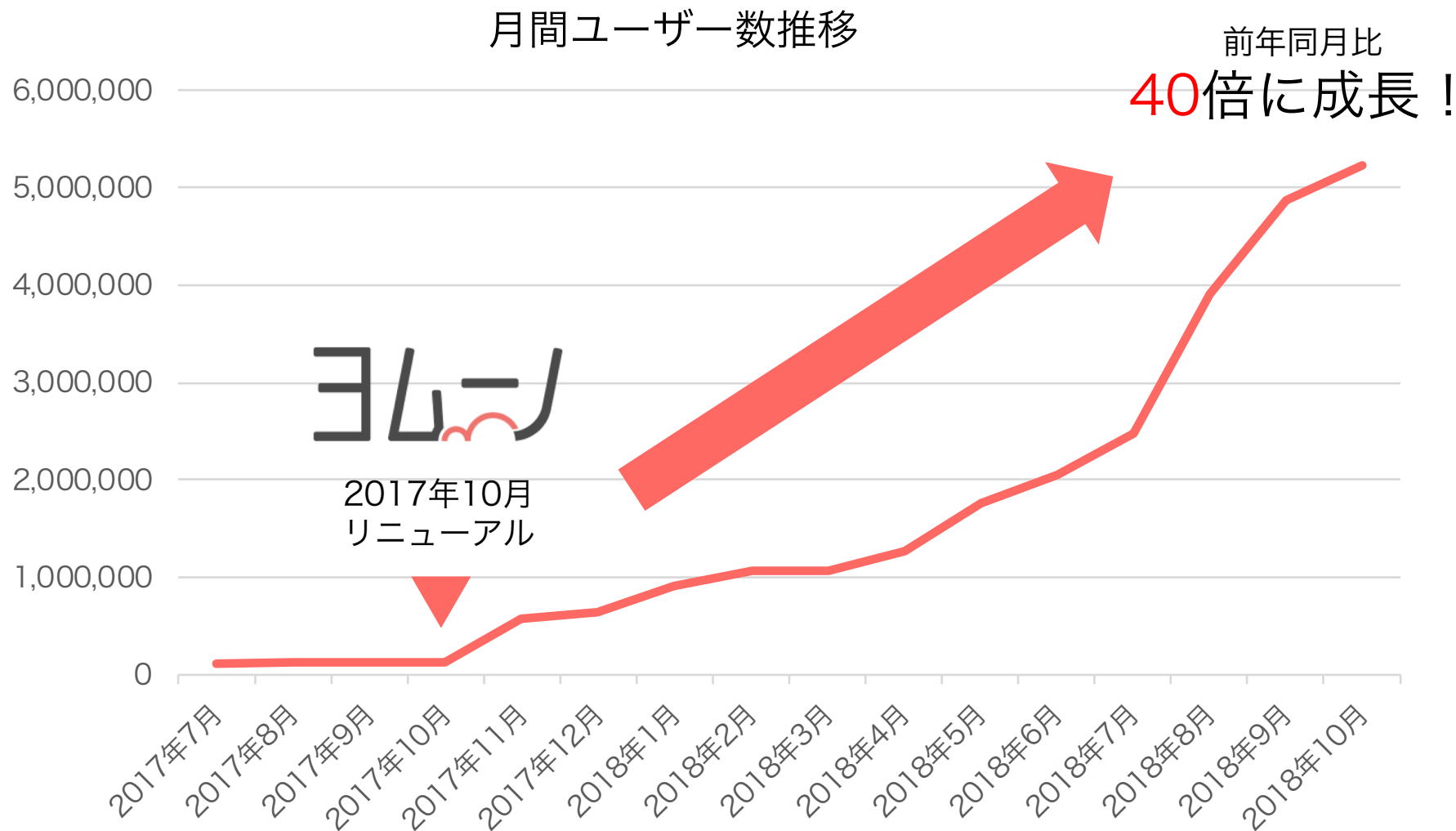
- 生活関連メディアとして戦略事業化する方針の下、2017年12月期にリニューアル。
- 12ヶ月間で523万UU（前年同月比40倍）に伸長し、メディアパワー強化に成功。
- 一方、営業体制の構築遅延に伴い、収益化に遅れが生じている。



オウチーノ業績概要 ヨムーノ



生活関連メディアとしての伸長著しく、2018年10月現在で523万UUに到達。



不動産関連事業領域



メディア領域から、その先のサービス領域へ、巨大な市場を視野に入れた事業展開を図る。





結婚 関連事業領域

みんなのウェディング業績概要



売上高は課金体系の再見直し、コンテンツ拡充のための無料施策により減少したものの業務効率化、広告費抑止等により営業利益率を改善(※)

株式会社みんなのウェディング 第8期 損益計算書

単位：百万円	2017年9月期	2018年9月期	前期比
	2016年10月～2017年9月	2017年10月～2018年9月	
売上高	1,568	1,481	△5.6%
EBITDA (※1)	190	270	42.4%
営業利益	50	226	+349.2%
営業利益率	3.2%	15.3%	—
経常利益	51	227	+339.7%
当期純利益	135	140	+4.0%

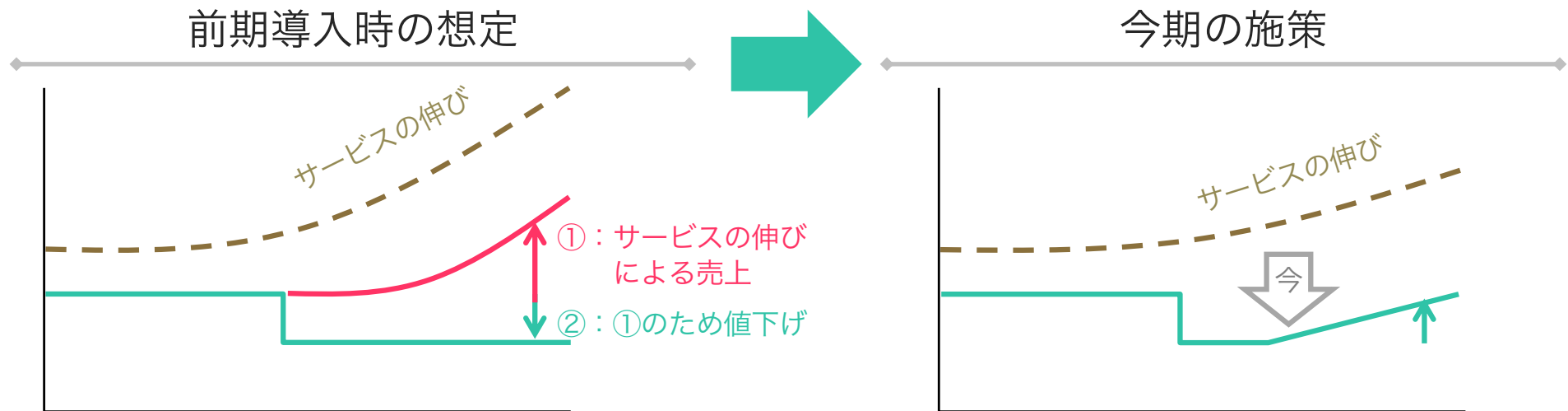
※前期は、2017年9月に実施した本社移転に伴う固定資産の早期償却が発生し、また、有価証券売却益と株式報酬給付制度解約損が特別損益に発生した。

(※1) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

みんなのウェディング業績概要



前期導入した成果型課金の再切替と、コンテンツ重視施策のために、売上回復に遅れが発生。



- 掲載料を、固定掲載料と成果型課金に分割
- 固定掲載料は減額、サービスの伸びによる成果型課金の伸びを想定

サービスは想定よりも伸びず、むしろ停滞。

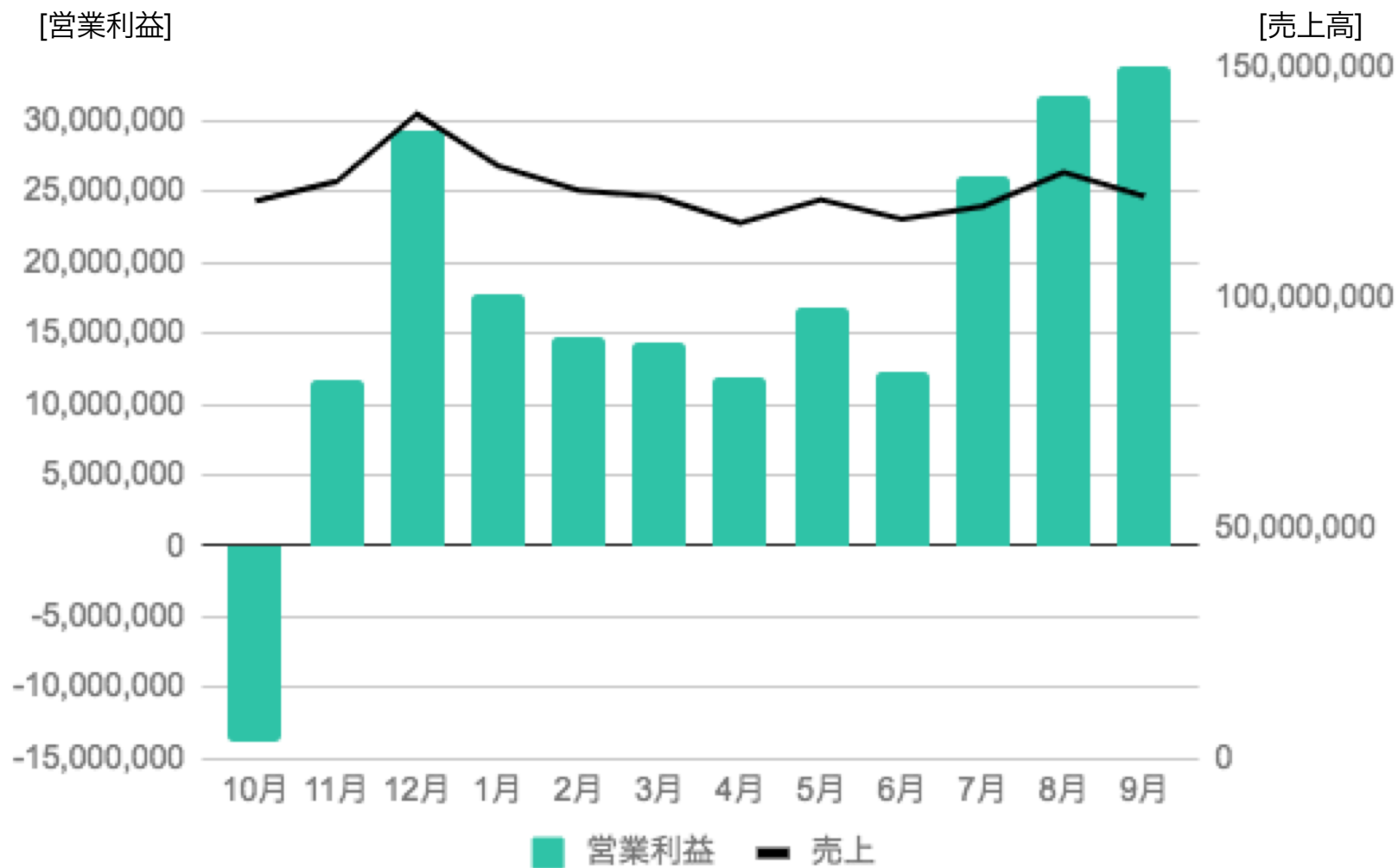
- コンテンツ強化策を先行させ、新規契約増加、コミュニティ強化に注力
- 成果型課金を固定掲載料に戻す

掲載料を元に戻したもののコンテンツ強化を優先させたことから売上高の回復に想定以上に時間を要した

みんなのウェディング業績概要



営業利益は、2018年4月に底を打ち反転。



結婚関連事業領域 アールキューブの概要



アールキューブは、「結婚式の新たな常識をつくる」をビジョンに掲げ、会費制プロデュースサービス「会費婚」を主軸事業として展開。

会社概要

Rcube

設立	2006年5月
所在地	東京都渋谷区神宮前
従業員数	43人

サービス概要

会費婚

KAIHIKON

- ・会費制に特化した結婚式プロデュース
- ・全国5ヶ所にラウンジを保有
- ・持ち込み料不要、自己資金5万円からの明朗会計な結婚式プラン

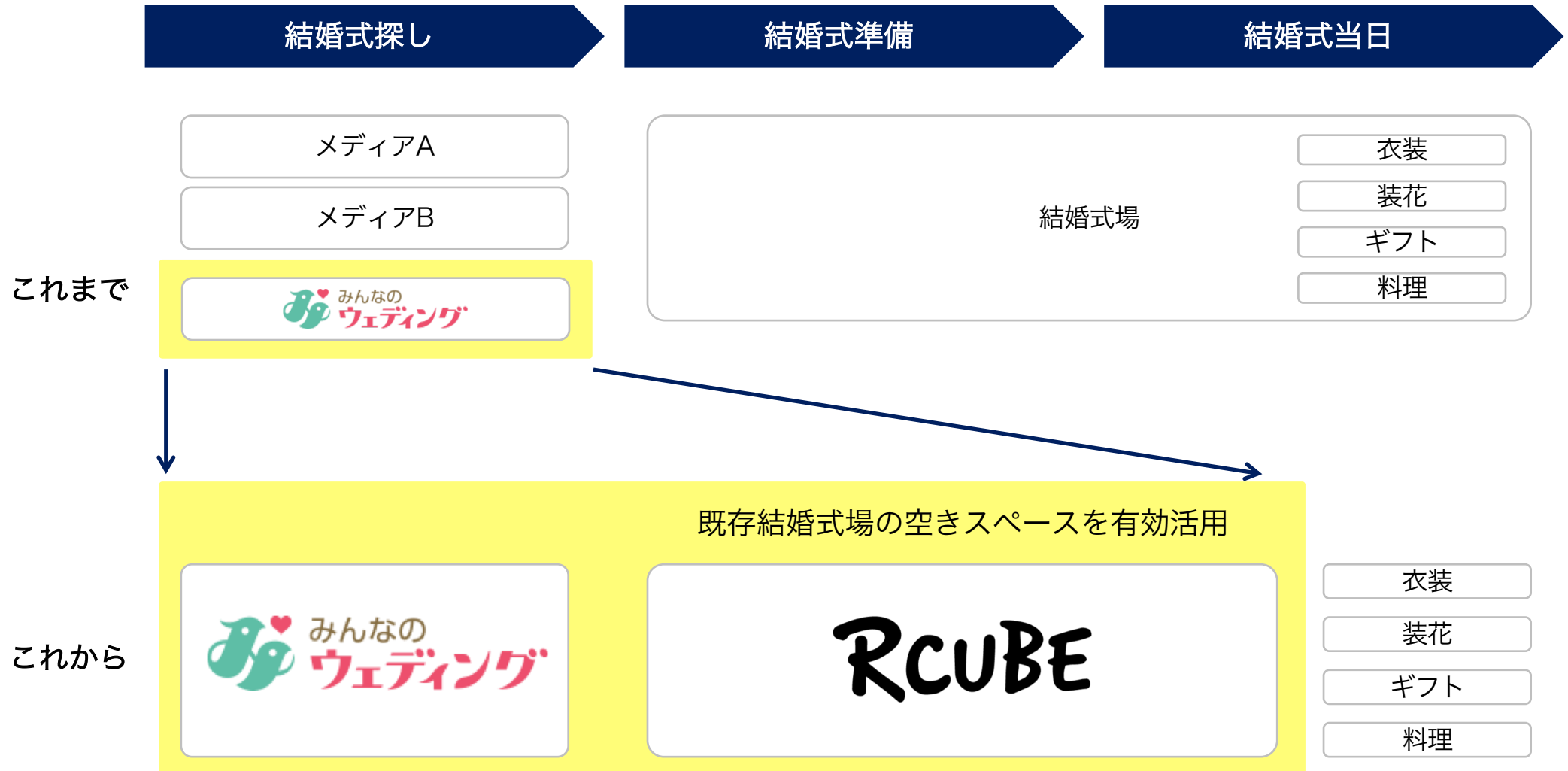
ハナコレ

- ・式場検索サービス
- ・掲載結婚式場数約100件
- ・約7,500件の結婚式レポ

結婚関連事業領域 方針



メディア（みんなのウェディング）に加えて、プロデュースサービス（RCUBE）の接続により、一気通貫のユーザー体験を提供し、結婚式の自由度を向上する。





金融 関連事業領域

金融関連事業領域



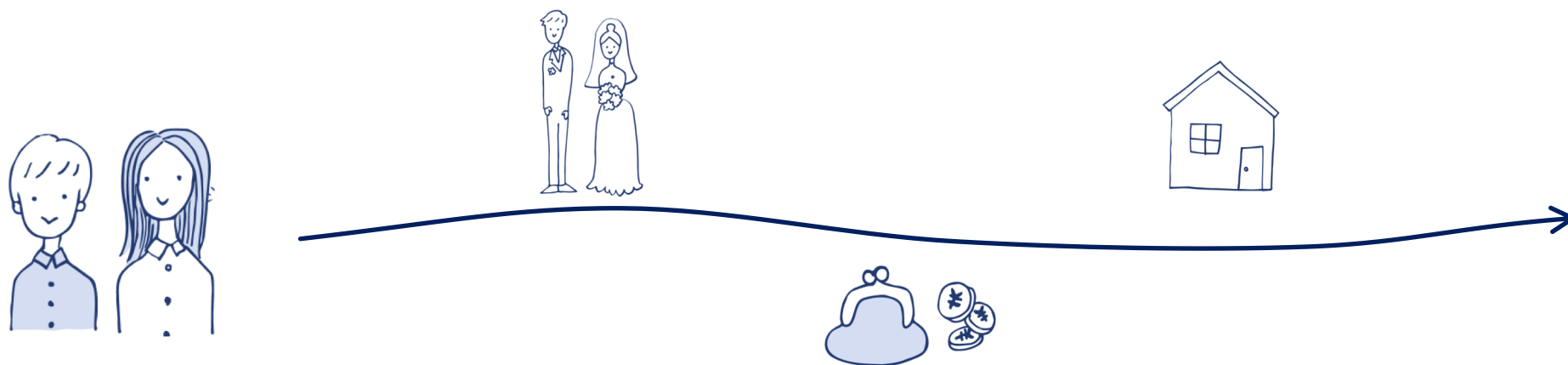
株式会社Zaimの株式取得及び株式会社保険のくふうの設立を契機に、金融関連事業に進出。



保険のくふう

日々の生活における
お金との接点

ライフイベントをきっかけにした
お金との接点



金融関連事業領域 Zaimの概要



Zaimは「お金の面から一人ひとりに寄り添い行動を変える」をミッションに、クチコミだけで800万ダウンロードの利用者を獲得した国内最大級の家計サービスを展開。

会社概要



設立	2012年9月
所在地	東京都渋谷区神泉町
従業員数	15人

サービス概要

家計簿サービス「Zaim」



他社との取り組み

- API連携
- コンテンツ連携
- データ活用



グループ 機能組織

投資&経営者支援 投資支援部



投資活動を通じた、魅力的な企業への参画、企業経営支援、経営者輩出に取り組むことを目的に、投資支援部を設置。既存事業領域にとらわれない活動を展開。

事例

既存事業領域の強化

結婚事業領域における
アールキューブの
株式取得

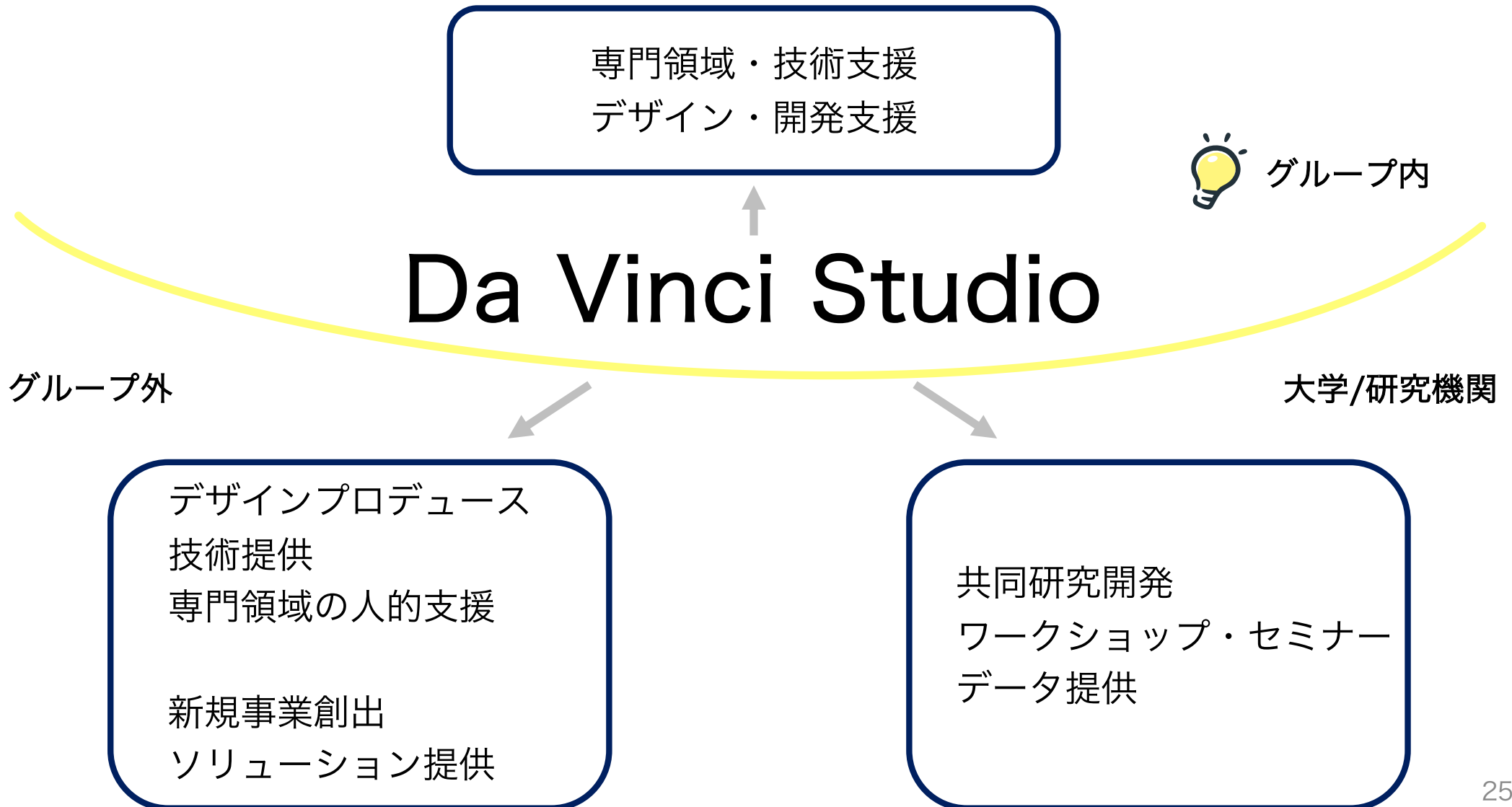
新規事業領域への進出・創出

Zaimの株式取得に
伴い金融事業領域へ
進出

起業家・経営者の支援



デザイン+テクノロジー、専門人財+開発ラインを内包することで、グループ内外での開発・技術支援だけでなく、独自の研究開発や事業創出も視野に入れた野心的な取り組み。





くふうで生活を賢く・楽しく



End of document